

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	快適で清潔なまちづくり推進事業							担当部	環境交通部		
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	廃棄物対策課			
	事業期間	平成20年度			～	平成30年度以降		担当係	環境美化係			
	総合計画 分野別計画	主目的	2 環境交通		6 ごみ対策		3 地域の環境美化を推進する					
		副目的										
	予算区分	款	2	項	8	目	1	大	5	中	1	
	根拠法令・個別計画	小牧市快適で清潔なまちづくり条例										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/>	市が直接実施・運営			<input type="checkbox"/>	地域住民組織		<input type="checkbox"/>	一部又は全部委託		
		<input type="checkbox"/>	指定管理・外郭団体			名称:						
		<input type="checkbox"/>	NPO・その他			名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	「快適で清潔なまちこまき」の実現を目指し、市・市民等及び事業者が、それぞれの役割の下、地域環境の保全及び美化の促進を図る。											
内容 (手段)	ごみ散乱防止のための啓発や清掃活動、市民総ぐるみの地域美化活動を「小牧市快適で清潔なまちづくり協議会」とともに実施した。また、啓発用の看板の配布や、環境美化パトロール員を2班4名配置し、軽トラックで市内のパトロールを実施した。											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費		千円	2,614	2,033	2,655
	費用	正職員	従事者数	0.20	0.20	0.20
			人件費	千円	1,073	1,073
	その他職員		従事者数	4.00	4.00	4.00
			人件費	千円	6,762	6,762
	費用合計		千円	10,449	9,868	11,463
	対前年比		%		94.4	
財源	一般財源		千円	10,449	2,347	2,965
	国・県支出金		千円	0	7,412	8,431
	その他財源		千円	0	109	67

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		クリーンアップ事業実施回数	回	目標		1,900	1,900	1,900
				実績		1,302	1,737	
		パトロール員によるパトロール回数	日	目標		240	240	240
				実績		242	243	
			目標					
			実績					
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		クリーンアップ事業年間参加者数	人	目標		55,000	55,000	55,000
				実績		67,628	66,792	
パトロール員によるゴミ回収量		kg	目標		35,000	35,000	35,000	
			実績		46,750	45,770		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	ごみ散乱防止のための啓発や清掃活動、市民総ぐるみの地域美化活動を「小牧市快適で清潔なまちづくり協議会」とともに実施し、啓発用の看板の配布や、環境美化パトロール員による軽トラックでの市内パトロールの実施や不法投棄ごみの回収を行ったが、不法投棄ごみは後を絶たない状態が続いている。				
	事業を廃止・休止したときの影響	ごみ散乱防止の啓発や清掃活動、環境美化パトロール員による市内のパトロールを実施しているが、不法投棄ごみは後を絶たない状態が続いており、廃止すれば益々不法投棄が増え、市内の環境美化が図れないと考える。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	ごみ散乱防止の啓発や清掃活動、二人一組による不法投棄監視パトロールの実施により、不法投棄の発生抑制や不法投棄ごみの回収を行い、市内の環境美化に努めているが、不法投棄ごみは後を絶たない状態が続いているため、尚一層、事業を充実させる必要があると判断した。				
今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	不法投棄の多い地域、場所を中心に巡回し、事業の効率性を図る。不法投棄抑制のための啓発活動を強化する必要があるため、「小牧市快適で清潔なまちづくり協議会」とともに小牧山美化活動、ごみ散乱防止市民行動の日などの事業の充実を図る。					

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	一次評価のとおり				